

Title	フィクションの鑑賞行為における認知の問題 [学位論文内容の要旨/学位論文審査の要旨/日本語要旨/外国語要旨] (学位論文審査の要旨)
Author(s)	石田, 尚子
Citation	
Issue Date	2017-03-23
URL	http://hdl.handle.net/10083/61311
Rights	
Resource Type	Thesis or Dissertation
Resource Version	publisher
Additional Information	There are other files related to this item in TeaPot. Check the above URL.

This document is downloaded at: 2018-03-17T06:24:56Z



Ochanomizu University

学位論文審査の要旨

		要 旨
学位申請者	石田 尚子 【比較社会文化学専攻 平成23年度生】	<p>第一回の審査委員会（11月24日）では、フィクション鑑賞を説明する先行研究に対して提唱された申請者自身の主張（第六章）について、先行研究に対する検討・批判にくらべて十分な議論・検討がなされていないという批判がなされ、また引用されている心理学の実験（第四章）の説明が不足していること、人名表記や註・引用の適切性に問題があることが指摘されました。</p> <p>申請者は、指摘された部分の加筆と修正を行い、特に自説である、作品の内容に没入する心的機能と作品外部の文脈の背景知識を認識する心的機能の二つの心的機能による鑑賞行為の分析と検討の部分が大幅に拡張され、前者や後者が優勢である場合はそれぞれ、典型的鑑賞と批評的鑑賞に対応し、それ以外に双方が弱い無関心の状況や、双方が優勢と見えるマニアックな状況も統一的に説明できることが示されました。</p> <p>このような改稿がなされ、審査委員の再読と検討の結果、公開発表を行うことが了承されました。</p> <p>公開発表（2月7日）では、40分の発表と20分の質疑応答によって、申請者は自説を明快に説明し、質問に対しても適切に回答しました。終了後に開催された第二回の審査委員会では、一致して学位の授与が認められ、お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科の学位、博士（人文科学）、Ph. D. in Philosophyにふさわしいものと判断しました。</p>
論文題目	フィクションの鑑賞行為における認知の問題	
審査委員	(主査) 准教授 三浦 謙	
	准教授 中野 裕考	
	教授 清水 徹郎	
	助教 宮下 聡子	
インターネット公表	<p>○ 学位論文の全文公表の可否（○可 ・ 否）</p> <p>○ 「否」の場合の理由</p> <p style="margin-left: 20px;">ア. 当該論文に立体形状による表現を含む</p> <p style="margin-left: 20px;">イ. 著作権や個人情報に係る制約がある</p> <p style="margin-left: 20px;">ウ. 出版刊行されている、もしくは予定されている</p> <p style="margin-left: 20px;">エ. 学術ジャーナルへ掲載されている、もしくは予定されている</p> <p style="margin-left: 20px;">オ. 特許の申請がある、もしくは予定されている</p> <p>※ 本学学位規則第24条第4項に基づく学位論文全文のインターネット公表について</p>	